

2024 年度 ニチキッズかみいけぶくろ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 27 日（月）～2 月 24 日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に沿って、子ども一人ひとりの心身の成長や気持ちを受容し、全職員が話し合いを通して同じ思いで子どもたちに関わっていった。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの発達状況に合った保育計画を立て、職員会議等で周知し柔軟な保育が出来るように全職員で関わって取り組んでいった。又、安心して過ごせるような環境設定を作るように心掛けた。
保護者に対する支援	送迎時に子どもの様子や成長を伝え保護者と共有したり、必要に応じて個別面談を行い交流を深めていった。また行事や参観等で園内の様子を見て頂く機会を増やしていった。
保育を支える組織的基盤	職員の保育の向上を考慮し、外部研修に積極的に参加し職員会議で内容を報告することでスキルアップを図った。また、園内研修やミーティングを定期的に行うことで全職員が周知し子どもの成長に繋げていった。

総評
園の保育理念や保育方針を理解し、子どもひとりひとりの保育計画を立て、活動によっては計画の変更を行いながら柔軟に取り組んだ。特に今年度は食育に力を入れ、計画で新しい内容を増やしていくことで、子どもたちの食への関心がより深まっていった。他にも年長児は地域の区民広場での高齢者交流や他の保育園との交流を積極的に行い、地域の人向けに歌の発表を行う機会を作った。 また、行事内容の見直しや保育参観・面談等も取り組んでいった。次年度も引き続き保護者に対する支援にも力を入れて取り組み、子どもたちが「おもいっきり遊びおもいっきり学んでいく」計画を立て、子どもひとりひとりの適切な環境作りを考慮しながら安心して生活ができるようにしていきたい。